

地域および区の情報発信について

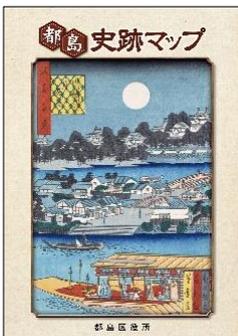
第1回まちづくり・魅力部会から

- ・ ターゲットは区内外両方追うと難しいので、対象を絞って注力したほうがいい。
- ・ 区からの情報が流れてくれば見るが、自分から取りにいかない。例えば、店舗情報と併せるなど、情報発信の機会をうまくつuckingていけるとよい。
- ・ 教育力向上宣言と魅力の活動をリンクさせるのも重要。例えば、地域の歴史、魅力等を自然にまちなかで学ぶ機会と、世代を超えてつながれるツールがあってもよい。それが自信につながったり、まちを魅力に思う、愛着を持つようにつながればよい。

情報発信における取組（主なもの）

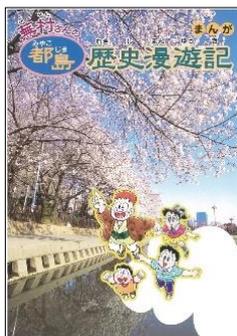
まちの魅力を伝える

「都島区史跡マップ」



区内の史跡 18 か所と名所などを紹介。マップは A1 サイズ、折りたためるのでカバンに入り、まち歩きに活用できる。

「まんが蕪村さんの歴史漫遊記」



子どもたちが「蕪村さん」と一緒に、区の歴史や名所を冒険する様子を描いている。昨年新駅誕生を契機に、11年ぶりに改訂した。

区広報誌「広報みやこじま」



2019年7月号からの新企画「みやこじまナビ」では、まちの魅力スポットをQA形式で紹介。不定期掲載。（写真は内代地域を特集。2020年1月号）

地域活動を支援

- ・ 地域活動協議会（地活協）の活動を SNS、ホームページで紹介
活動紹介資料のほか、ホームページ、フェイスブック等で詳しく紹介している。
地活協の活動は、区ホームページで見ることができる。



2018年10月、2019年10月の区広報誌にて地活協の活動を紹介。



地活協の活動紹介資料。各地域で創意工夫されて不定期に発行、地域内で配布。



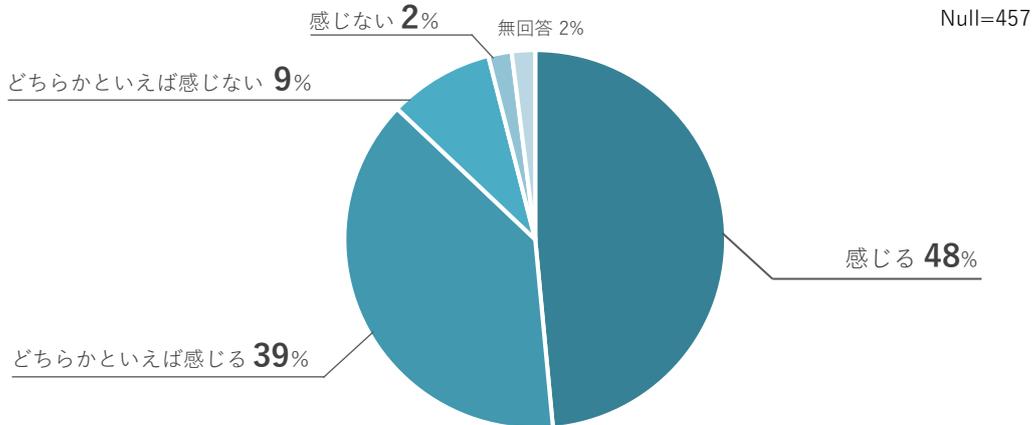
地活協の活動を区 Facebook 等 SNS で紹介。

1

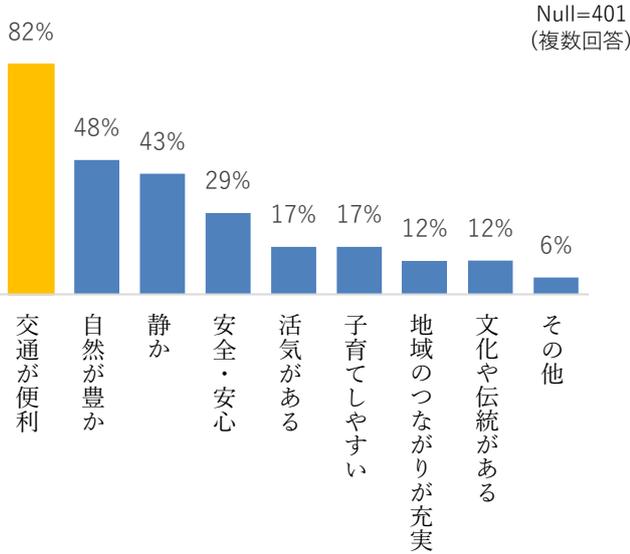
地域および区の情報発信について

区民アンケートから (令和元年 12月実施)

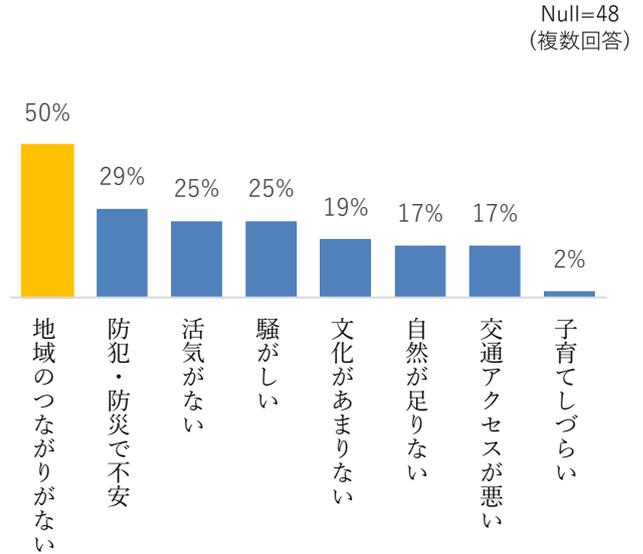
都島区や居住する地域に愛着や親しみを感じるか



「愛着や親しみを感じる」理由



「愛着や親しみを感じない」理由



今後の方針 (案)

区民アンケート結果を踏まえ、区民にさらに愛着をもってもらうため、区広報誌の取組みを継続するとともに、SNSにおいても積極的に活用していく。

- 案 ・ SNS (Twitter、Facebook) 等を活用し、既存イベントの効果的な発信
- ・ 区ホームページ、YouTube チャンネル等を活用し、区の魅力コンテンツの効果的な PR